

令和4年2月28日

保護者各位

開新高等学校  
校長 田中満生

### 本校における新型コロナウイルス感染症の感染状況について（第3報）

浅春の候、保護者各位におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、熊本県における新型コロナウイルス感染症は、ピーク時と比較すると新規感染者数が減少していますが、まん延防止等重点措置が3月6日（日）まで延長されるなど、高止まり傾向が続いております。

本校の新規感染者数も、1月21日（金）～28日（金）の一週間をピークとして、その後は減少に転じ、2月の中頃には週に2名程度にまで落ち着いておりました。ところが、2月23日（水）ごろから再び増加の傾向が見られるようになりました。（別添資料参照）

感染経路で、最も多いのが“感染経路不明”ですが、次いで多くなっているのは“家族内感染”となっています。特に、小中学生の兄弟から感染するケースが多いようです。小中学生の兄弟がおられるご家庭におかれましては十分にご注意ください。

また、感染経路は不明ですが、部活動で複数名の新規感染者が一度に発生しております。現在、すべての部活動は原則として活動休止となっておりますが、公式大会を4週間前に控えたクラブは、感染予防対策を徹底する条件で例外的に活動が許可されています。ところが、公式大会を控えた生徒たちの中には、体調不良をおして練習に参加することがあるようです。その気持ちは分からなくもないのですが、結果として感染を拡大させてしまう恐れもありますので、少しでも風邪症状が見られる場合には、決して無理をすることなく、練習を休ませてください。また、各家庭におかれましても、毎日の子どもさんの健康観察をお願いするとともに、体調不良の場合には登校や部活動への参加を見合わせるなどの対応を重ねてお願いいたします。

3回目のワクチン接種もようやく始まり、感染の鎮静化に対する期待も高まっております。新型コロナウイルス感染症の国内での感染が始まって3年目になりましたが、本校としても、油断することなく感染対策に努めていく方針です。今後とも保護者各位のご理解とご協力をお願いいたします。